

事務事業実績測定調査

R5調書番号 125

事務事業名称	後期高齢者医療広域連合負担金交付事業									
測定年度	2023(R5)年度		部	市民生活部		課	保険年金課			
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4		R5
総合計画体系	基本目標	2.健やかに、生きがいを持って暮らせるまち								
	施策目標	6.誰もがいつまでも心身ともに健康に暮らせるまち								
	実行計画名									

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	庶務的事務	区分	庶務的内部管理事務
事業期間	2008(H20)年度	年度	～		年度まで
根拠法令等	高齢者の医療の確保に関する法律、大阪府後期高齢者医療広域連合規約				
関係補助金名称				サンセット	～
関係附属機関名称					
事業対象	メインターゲット	大阪府後期高齢者医療広域連合			
	サブターゲット	75歳以上のすべての人及び65歳以上75歳未満で一定の障害のある人(生活保護受給者を除く)			
	ターゲットが抱える課題	将来にわたり増加し続ける被保険者に対し円滑な事務事業の遂行と継続			
	ターゲットが抱える課題				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	市町村負担金の交付が適切に行われている				
事業概要	高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、都道府県に設置の「大阪府後期高齢者医療広域連合」に対して、運営等に係る人件費や事務費を含む運営経費について、市町村負担金を交付する。				

2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)			
指標設定	指標説明												
	指標種類												
	指標数値	目標 (見込み)											
		実績											
	達成度												

3. 人員体制 (人)

	R5実績
正職員	0.20
再任用	0.00
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

4. 決算額

		(千円)				
		R3決算額	R4決算額	R5決算額	(参考)R5予算額	(参考)予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	786	1,562	1,579		
	会計年度任用職員	0	0	0		
	特別職非常勤	0	0	0		
	附属機関委員	0	0	0		
	人件費計	786	1,562	1,579		
歳入	物件費計	10,942,668	10,603,855	12,061,025	12,590,336	95.8%
	歳出計	10,943,454	10,605,417	12,062,604		
	国庫支出金	0	0	0	0	※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。
歳入	府支出金	0	0	0	0	※「歳入」欄には物件費に充当されるもののみを記載しています。
	受益者負担（使用料、手数料）	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
	その他	6,810,095	7,409,820	7,655,049	7,787,030	
	歳入計（物件費に充当される特定財源）	6,810,095	7,409,820	7,655,049	7,787,030	
一般財源（物件費に充当されるもの）		4,132,573	3,194,035	4,405,976	4,803,306	

5. 総括的分析

総括的分析	後期高齢者医療制度の運営のために、広域連合負担金を交付した。
-------	--------------------------------

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取り組み方針	制度に則り、適正に事務を遂行する。

事務事業実績測定調査

R5調書番号 126

事務事業名称	後期高齢者医療事業									
測定年度	2023(R5)年度			部	市民生活部			課	保険年金課	
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4		R5
総合計画体系	基本目標		2.健やかに、生きがいを持って暮らせるまち							
	施策目標		6.誰もがいつまでも心身ともに健康に暮らせるまち							
	実行計画名									

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス		特性		選択的事业		区分		一般事務事業	
事業期間	2008(H20)年度			年度	～					年度まで
根拠法令等	高齢者の医療の確保に関する法律、高齢者の医療の確保に関する法律施行令、高齢者の医療の確保に関する法律施行規則									
関係補助金名称					サンセット				～	
関係附属機関名称										
事業対象	メインターゲット	75歳以上のすべての人及び65歳以上75歳未満で一定の障害のある人(生活保護受給者を除く)								
	サブターゲット									
	ターゲットが抱える課題	高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、75歳以上のすべての人及び65歳以上75歳未満で一定の障害のある人(生活保護受給者を除く)は後期高齢者医療制度の対象となる。 後期高齢者は持病等で医療機関にかかる割合は高くなるが、健康診査(医科)や健康診査(歯科)(以下、「健康診査等」という。)の受診率が低い。								
	ターゲットが抱える課題									
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	適正な被保険者証の引渡し、各種申請や届出の受付等ができています。 被保険者自らフレイル予防を意識し、積極的に健康診査等を受診する。									
事業概要	①大阪府下の全市町村が加入する「大阪府後期高齢者医療広域連合」が主体となり、市町村と分担して事務を処理する。 ・広域連合:被保険者の資格管理、被保険者証の交付、医療等の給付等 ・枚方市:各種申請や届出の受付、被保険者証の引渡し等 【参考】本市被保険者数:61,354人(2023年3月末現在) ②ひらかたポイントを付与することを動機付けとした受診勧奨を行い、受診率の向上を図る。また、健康診査等を受診した方に対してひらかたポイントを各1000ポイントずつ付与する。									

2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル		アウトカム (活動効果)	アウトプット (活動結果)	インプット (活動)
		受診率が向上する。(結果として大阪府内における受診率順位が上昇する)	健康診査(医科)の受診者数が増加する。	全ての健康診査(医科)受診対象者に対し受診勧奨を行う。
指標設定	指標説明	受診率(左から医科、歯科の順)	受診者数	受診券が送付された健康診査(医科)の受診対象者数
		単位 %	単位 人	単位 人
	指標種類	増加することが良いとされる指標		増加することが良いとされる指標
	指標数値	R2 R3 R4 R5	R2 R3 R4 R5	R2 R3 R4 R5
	目標(見込み)	— — — 23、9	— — — 14,549	— — — 62,256
	実績	19、7 21、6 22、8 25、10	10,349 11,683 12,845 14,890	54,214 55,337 57,412 60,493
	達成度	109%、111%		102%
				97%

		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)			
ロジックモデル②		受診率が向上する。(結果として大阪府内における受診率順位が上昇する)				健康診査(歯科)の受診者数が増加する。				全ての健康診査(歯科)受診対象者に対し受診勧奨を行う。			
指標設定②	指標説明	受診率(左から医科、歯科の順)				受診者数				受診案内が送付された健康診査(歯科)の受診対象者数			
		単位 %				単位 人				単位 人			
	指標種類	増加することが良いとされる指標				増加することが良いとされる指標				増加することが良いとされる指標			
	指標数値	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
	目標(見込み)	—	—	—	23、9	—	—	—	5,715	—	—	—	62,256
指標設定③	実績	19、7	21、6	22、8	25、10	3,599	3,487	4,695	6,216	54,214	55,337	57,412	60,493
	達成度	109%、111%				109%				97%			
	ロジックモデル③	受診率が向上する。(結果として大阪府内における受診率順位が上昇する)				窓口運営が円滑に行える。				被保険者証の引渡しや各種申請等の受付を適切に行う。			
	指標説明	受診率(左から医科、歯科の順)				窓口平均待ち時間(繁忙期含む)				各種申請等、窓口での受付件数			
		単位 %				単位 分				単位 件			
指標設定③	指標種類	増加することが良いとされる指標				減少することが良いとされる指標				減少することが良いとされる指標			
	指標数値	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
	目標(見込み)	—	—	—	23、9	10	10	10	10	21,200	22,500	23,900	25,400
	実績	19、7	21、6	22、8	25、10	9	6	4	3	17,724	16,861	18,779	18,138
	達成度	109%、111%				170%				129%			

3. 人員体制 (人)

	R5実績
正職員	3.70
再任用	0.00
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	2.57
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

4. 決算額 (千円)

		R3決算額	R4決算額	R5決算額	(参考)R5予算額	(参考)予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	26,321	24,998	29,212		
	会計年度任用職員	4,414	6,909	7,148		
	特別職非常勤	0	0	0		
	附属機関委員	0	0	0		
	人件費計	30,735	31,907	36,360		
歳入	物件費計	57,142	80,475	70,768	84,627	83.6%
	歳出計	87,877	112,382	107,128		
	国庫支出金	0	0	3,647	3,647	
	府支出金	0	0	0	0	
	受益者負担(使用料、手数料)	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
歳入	その他	57,142	80,475	83,274	97,119	
	歳入計(物件費に充当される特定財源)	57,142	80,475	86,921	100,766	
	一般財源(物件費に充当されるもの)	0	0	0	0	

5. 総括的分析

総括的分析	令和5年度は、健康診査等受診率の向上を図る新たな取組を実施し、目標を超える実績となった(令和4年度以前は事業未実施のため目標を立てていません)。また、効率的な窓口運営により平均待ち時間を短縮することができた。
-------	--

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取り組み方針	引き続き健康診査等の受診者に、ひらかたポイント付与等の事業を行い、受診率の向上を目指す。令和6年度以降も、団塊の世代の被保険者が増加する中、窓口での受付業務が増えることが予想される。機構改革により、国民健康保険制度と窓口を一本化したが、混乱の無いよう適切な事務を行い、被保険者の利便性向上に努める。

事務事業実績測定調書

R5調書番号 127

事務事業名称	後期高齢者医療特別会計繰出金事務									
測定年度	2023(R5)年度		部	市民生活部		課	保険年金課			
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4		R5
総合計画体系	基本目標	2.健やかに、生きがいを持って暮らせるまち								
	施策目標	6.誰もがいつまでも心身ともに健康に暮らせるまち								
	実行計画名									

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	庶務的事務	区分	庶務的内部管理事務
事業期間	2008(H20)年度	年度	～	年度まで	
根拠法令等	高齢者の医療の確保に関する法律				
関係補助金名称			サンセット	～	
関係附属機関名称					
事業対象	メインターゲット	75歳以上のすべての人及び65歳以上75歳未満で一定の障害のある人(生活保護受給者を除く)			
	サブターゲット				
	ターゲットが抱える課題	将来にわたり増加し続ける被保険者に対し円滑な事務事業の遂行と継続			
	ターゲットが抱える課題				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	一般会計からの繰出金が後期高齢者医療特別会計へ適切に支出されている。				
事業概要	後期高齢者医療特別会計に一般会計から繰出金を支出する。				

2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)			
指標設定	指標説明												
	指標種類												
	指標数値												
	目標 (見込み)												
	実績												
達成度													

3. 人員体制 (人)

	R5実績
正職員	0.05
再任用	0.00
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

4. 決算額

		(千円)				
		R3決算額	R4決算額	R5決算額	(参考) R5予算額	(参考) 予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	393	391	395		
	会計年度任用職員	0	0	0		
	特別職非常勤	0	0	0		
	附属機関委員	0	0	0		
	人件費計	393	391	395		
歳入	物件費計	1,183,171	1,260,477	1,353,228	1,378,573	98.2%
	歳出計	1,183,564	1,260,868	1,353,623		
	国庫支出金	0	0	0	0	
歳入	府支出金	773,032	828,285	887,515	887,514	
	受益者負担（使用料、手数料）	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
	その他	0	0	29,828	29,828	
	歳入計（物件費に充当される特定財源）	773,032	828,285	917,343	917,342	
一般財源（物件費に充当されるもの）		410,139	432,192	435,885	461,231	

5. 総括的分析

総括的分析	後期高齢者医療特別会計は、2008年度から施行の「高齢者の医療の確保に関する法律」に基づき事務事業を実施した。
-------	---

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取り組み方針	引き続き制度に則り、適正に事務を遂行していく。

事務事業実績測定調書

R5調書番号 128

事務事業名称	国民健康保険運営協議会運営事務									
測定年度	2023(R5)年度		部	市民生活部			課	保険年金課		
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4		R5
総合計画体系	基本目標	2.健やかに、生きがいを持って暮らせるまち								
	施策目標	6.誰もがいつまでも心身ともに健康に暮らせるまち								
	実行計画名									

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	庶務的事務	区分	庶務的内部管理事務
事業期間	不明	年度	～		年度まで
根拠法令等	国民健康保険法、枚方市国民健康保険条例				
関係補助金名称			サンセット		～
関係附属機関名称	国民健康保険運営協議会				
事業対象	メインターゲット	国民健康保険運営協議会			
	サブターゲット				
	ターゲットが抱える課題	国民健康保険運営協議会が円滑に運営できない。			
	ターゲットが抱える課題				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	国民健康保険運営協議会が円滑に運営できる。				
事業概要	協議会の開催は年2回程度で、市長からの諮問事項および国保事業の運営状況などについて審議・協議を行う。 委員構成(定数20人・任期3年):被保険者代表6人、保険医・薬剤師代表6人、公益代表6人、被用者保険代表2人				

2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)			
指標設定	指標説明												
	指標種類												
	指標数値	目標 (見込み)											
		実績											
	達成度												

3. 人員体制 (人)

	R5実績
正職員	0.50
再任用	0.00
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	20.00

4. 決算額

		(千円)				
		R3決算額	R4決算額	R5決算額	(参考) R5予算額	(参考) 予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	3,929	3,906	3,948		
	会計年度任用職員	0	0	0		
	特別職非常勤	0	0	0		
	附属機関委員	316	297	288		
	人件費計	4,245	4,203	4,236		
	物件費計	2	0	0	5	0.0%
歳出計		4,247	4,203	4,236		
歳入	国庫支出金	0	0	0	0	※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。
	府支出金	0	0	0	0	
	受益者負担（使用料、手数料）	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	歳入計（物件費に充当される特定財源）	0	0	0	0	※「歳入」欄には物件費に充当されるもののみを記載しています。
一般財源（物件費に充当されるもの）		2	0	0	5	

5. 総括的分析

総括的分析	令和5年度の協議会開催実績は2回(9月・2月)で、対面での開催を行った。 国民健康保険に係る状況及び国民健康保険制度改正内容の報告や、令和6年度以降の保険料率を大阪府で統一することについての諮問を行い、答申を受けた。
-------	---

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取り組み方針	今年度も9月及び2月の協議会開催を予定している。

事務事業実績測定調査

R5調書番号 129

事務事業名称	国民健康保険特別会計繰出金事務									
測定年度	2023(R5)年度		部	市民生活部		課	保険年金課			
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4		R5
総合計画体系	基本目標	2.健やかに、生きがいを持って暮らせるまち								
	施策目標	6.誰もがいつまでも心身ともに健康に暮らせるまち								
	実行計画名									

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	庶務的事務	区分	庶務的内部管理事務
事業期間	不明		年度	～	年度まで
根拠法令等	国民健康保険法、枚方市国民健康保険条例、枚方市国民健康保険条例施行規則				
関係補助金名称				サンセット	～
関係附属機関名称					
事業対象	メインターゲット	75歳未満の市民で他の医療保険の被保険者・被扶養者でない人(生活保護受給者を除く)			
	サブターゲット				
	ターゲットが抱える課題	職場等のいずれの健康保険にも加入していない市民は国民健康保険に加入しなければならない			
	ターゲットが抱える課題				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	国民健康保険を適正に運営し、加入者に対する医療給付を行うとともに健康の保持増進のための取り組みを推進できている				
事業概要	国保特会への法定繰入分として、保険基盤安定制度(保険料軽減分、保険者支援分)、国保財政安定化支援事業、出産育児一時金、事務費について繰出しを行う。				

2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)			
指標設定	指標説明												
	指標種類												
	指標数値	目標 (見込み)											
		実績											
	達成度												

3. 人員体制 (人)

	R5実績
正職員	0.30
再任用	0.00
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

4. 決算額

		(千円)				
		R3決算額	R4決算額	R5決算額	(参考) R5予算額	(参考) 予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	2,357	2,344	2,369		
	会計年度任用職員	0	0	0		
	特別職非常勤	0	0	0		
	附属機関委員	0	0	0		
	人件費計	2,357	2,344	2,369		
歳入	物件費計	3,734,253	3,888,928	4,228,591	4,293,296	98.5%
	歳出計	3,736,610	3,891,272	4,230,960		
	国庫支出金	499,459	457,252	477,504	477,805	※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。
歳入	府支出金	1,476,678	1,570,184	1,721,848	1,721,999	
	受益者負担（使用料、手数料）	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
	その他	553,580	555,632	628,059	628,152	
	歳入計（物件費に充当される特定財源）	2,529,717	2,583,068	2,827,411	2,827,956	※「歳入」欄には物件費に充当されるもののみを記載しています。
一般財源（物件費に充当されるもの）		1,204,536	1,305,860	1,401,180	1,465,340	

5. 総括的分析

総括的分析	累積赤字額については、平成29年度においてすべて解消することができた。 令和5年度について、大阪府国民健康保険運営方針を踏まえ、法令や国の通知等に基づかない一般会計からの繰り入れは行っていない。
-------	--

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取り組み方針	引き続き、法令や国の通知および令和5年度に改定された令和6年度以降の大阪府国民健康保険運営方針を踏まえた繰入を行う。

事務事業実績測定調査

R5調書番号 130

事務事業名称	国民健康保険料賦課事務									
測定年度	2023(R5)年度		部	市民生活部		課	保険年金課			
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4		R5
総合計画体系	基本目標		2.健やかに、生きがいを持って暮らせるまち							
	施策目標		6.誰もがいつまでも心身ともに健康に暮らせるまち							
	実行計画名									

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	非選択的事業	区分	非選択的事務事業
事業期間	不明		年度	～	年度まで
根拠法令等	国民健康保険法、枚方市国民健康保険条例、枚方市国民健康保険条例施行規則				
関係補助金名称				サンセット	～
関係附属機関名称					
事業対象	メインターゲット	枚方市国民健康保険被保険者			
	サブターゲット				
	ターゲットが抱える課題	国民健康保険制度が複雑で、被保険者には分かりにくい。			
	ターゲットが抱える課題				
めざす姿、あるべき姿 （課題が解決した状態）	被保険者が納得できる公平で適正な賦課				
事業概要	被保険者の資格管理、所得把握をもとに、国民健康保険料を賦課する。				

2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル		アウトカム (活動効果)			アウトプット (活動結果)				インプット (活動)			
					被保険者に保険料を賦課する				被保険者の資格管理・所得把握を適正に行う			
指標設定	指標説明				国民健康保険料の調定額				被保険者数			
					単位		千円		単位		人	
	指標種類				減少することが良いとされる指標				減少することが良いとされる指標			
	指標数値				R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
	目標 (見込み)				7,729,772	7,910,158	7,633,397	7,922,160	79,377	79,377	79,377	79,377
	実績				7,662,057	7,548,702	7,633,696	7,585,959	79,698	78,936	75,035	70,278
達成度					104%				111%			

3. 人員体制 (人)

	R5実績
正職員	9.80
再任用	0.00
任期付職員	0.80
会計年度任用職員	3.62
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

4. 決算額

		(千円)				
		R3決算額	R4決算額	R5決算額	(参考) R5予算額	(参考) 予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	172,239	149,319	81,196		
	会計年度任用職員	17,078	16,337	10,309		
	特別職非常勤	0	0	0		
	附属機関委員	0	0	0		
	人件費計	189,317	165,656	91,505		
	物件費計	202,267	257,003	239,145	254,719	93.9%
歳出計		391,584	422,659	330,650		
歳入	国庫支出金	1,775	438	5,181	5,181	※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。
	府支出金	496,852	444,534	0	0	
	受益者負担（使用料、手数料）	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
	その他	977,845	750,307	441,195	441,794	※「歳入」欄には物件費に充当されるもののみを記載しています。
	歳入計（物件費に充当される特定財源）	1,476,472	1,195,279	446,376	446,975	
一般財源（物件費に充当されるもの）		0	0	0	0	

5. 総括的分析

総括的分析	法令に基づき、適正な賦課を行った。令和6年度の保険料府下統一に向けて、必要な条例改正等をはじめ、制度運用の整理、市民周知を行った。
-------	---

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取り組み方針	今後も法令、大阪府国民健康保険運営方針等に基づき、適正な賦課を行うことで被保険者間の負担の公平化を図る。

事務事業実績測定調書

R5調書番号 132

事務事業名称	国民健康保険給付事業									
測定年度	2023(R5)年度			部	市民生活部			課	保険年金課	
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4		R5
総合計画体系	基本目標		2.健やかに、生きがいを持って暮らせるまち							
	施策目標		6.誰もがいつまでも心身ともに健康に暮らせるまち							
	実行計画名									

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	非選択的事业	区分	非選択的事務事業
事業期間	不明		年度	～	年度まで
根拠法令等	国民健康保険法、枚方市国民健康保険条例				
関係補助金名称				サンセット	～
関係附属機関名称					
事業対象	メインターゲット	75歳未満の市民で他の医療保険の被保険者・被扶養者でない人（生活保護受給者を除く）			
	サブターゲット				
	ターゲットが抱える課題	被保険者の疾病、負傷、出産及び死亡等に対して適正な保険給付を行う。			
	ターゲットが抱える課題				
めざす姿、あるべき姿 （課題が解決した状態）	加入者に対する医療給付を行うことで健康の保持増進が実現できている				
事業概要	医療機関から国保連合会を経由して提出された診療報酬明細書（レセプト）について、縦覧点検等を行った後、国保連合会を通じて診療報酬を支払う。				

2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル		アウトカム (活動効果)	アウトプット (活動結果)	インプット (活動)
			適正に診療報酬を支払う。	レセプト点検等給付審査を行う。
指標設定	指標説明	被保険者一人当たり財政効果額 【算出式:資格・内容点検過誤調整額 ÷ 平均被保険者数】		レセプト点検等給付審査件数
	指標種類		単位 円	単位 件
	指標数値		R2 R3 R4 R5	R2 R3 R4 R5
	目標 (見込み)		2,350 2,350 2,350 2,350	1,400,000 1,400,000 1,400,000 1,400,000
	実績		2,080 2,086 2,007 2,025	1,259,283 1,298,636 1,277,808 1,223,768
	達成度		114%	113%
ロジックモデル②		アウトカム (活動効果)	アウトプット (活動結果)	インプット (活動)
			第三者求償事務が円滑に行える	第三者行為事案の発生を早期に把握する
指標設定②	指標説明	被保険者1人当たり財政効果額 【算出式:第三者行為求償額 ÷ 平均被保険者数】		傷病届が早期に提出された割合 【算出式:国保利用開始日から60日以内の傷病届の提出数/傷病届の全提出数*100】
	指標種類		単位 円	単位 %
	指標数値		R2 R3 R4 R5	R2 R3 R4 R5
	目標 (見込み)		600 600 700 700	- 43 44 45
	実績		648 468 573 819	- 41 43 23
	達成度		117%	51%

ロジックモデル③		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)			
						被保険者全体における後発医薬品の使用割合が伸びる				後発医薬品の使った場合の差額通知を行う			
指標設定③	指標説明					後発医薬品の使用割合				差額通知を行った対象人数			
	指標種類				増加することが良いとされる指標				減少することが良いとされる指標				
	指標数値					R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
		目標 (見込み)				80	80	80	80.50	1,500	1,000	697	670
		実績				75.70	77	77.70	79.30	1,563	1,008	1,520	1,554
	達成度						99%				-32%		

3. 人員体制 (人)

	R5実績
正職員	7.40
再任用	0.00
任期付職員	0.80
会計年度任用職員	4.00
特別職非常勤	1.00
附属機関委員	0.00

4. 決算額 (千円)

		R3決算額	R4決算額	R5決算額	(参考)R5予算額	(参考)予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	67,570	61,083	62,248		
	会計年度任用職員	12,506	10,946	15,861		
	特別職非常勤	240	240	240		
	附属機関委員	0	0	0		
	人件費計	80,316	72,269	78,349		
歳入	物件費計	37,076,719	36,316,029	35,662,023	36,446,569	97.8%
	歳出計	37,157,035	36,388,298	35,740,372		
	国庫支出金	0	2,259	944	1,015	※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。
	府支出金	28,707,066	27,947,226	27,019,692	27,793,087	※「歳入」欄には物件費に充当されるもののみを記載しています。
	受益者負担（使用料、手数料）	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
歳入	その他	10,242,132	10,540,821	10,726,037	11,187,831	
	歳入計（物件費に充当される特定財源）	38,949,198	38,490,306	37,746,673	38,981,933	
	一般財源（物件費に充当されるもの）	0	0	0	0	

5. 総括的分析

総括的分析	主な保険給付状況：療養給付費22,742,663千円、療養費302,620千円、高額療養費3,574,218千円、出産育児一時金95,520千円、葬祭費24,950千円 ジェネリック医薬品差額通知を年3回送付、医療費のお知らせを年6回送付した。 その他レセプト点検、施術療養費の適正化業務、第三者求償事務等を行った。
-------	---

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取り組み方針	引き続きマイナ保険証やオンライン資格確認等について、社会情勢を踏まえ、国や府と調整を図りながら適切に保険給付業務を行う。また、効果的なレセプト点検をはじめ、ジェネリック医薬品の使用促進など、医療費適正化事務に取り組む。

事務事業実績測定調書

R5調書番号 199

事務事業名称	国民年金事務										
測定年度	2023(R5)年度			部	市民生活部			課	保険年金課		
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4		R5	
総合計画体系	基本目標		2.健やかに、生きがいを持って暮らせるまち								
	施策目標		9.高齢者が地域でいきいきと暮らせるまち								
	実行計画名										

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス		特性	非選択的事業		区分	非選択的事務事業	
事業期間	1960(S35)年度			年度	～	年度まで		
根拠法令等	国民年金法(第12条第1項及び第4項並びに第105条第1項第4項)							
関係補助金名称					サンセット		～	
関係附属機関名称								
事業対象	メインターゲット	20歳から60歳までの国民年金1号加入の方、及び加入手続き等の必要な方。国民年金保険料の免除や納付猶予制度の相談と手続きが必要な方。障害基礎年金の受給に向けた相談を希望される方。						
	サブターゲット	60歳～65歳までの高齢任意制度を利用して納付を希望する方。(480月の受給資格をお持ちでない方が対象)						
	ターゲットが抱える課題	厚生年金2号からの資格切り替えや、3号からの種別変更を行わないと、資格の中断による未納付の状態が発生し将来の年金受給額に影響がでる。						
	ターゲットが抱える課題							
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	資格切り替えや種別変更を適時行い、また、必要な方には免除や納付猶予制度を案内し未納を未然に防止するとともに、窓口で各種届、申請等について適切な説明を行うことで、将来必要な基礎年金を受給できるようになる。							
事業概要	①年金相談や国民年金加入届等の受付、審査及び日本年金機構への届出書の送付 ②日本年金機構で受付した届出書等の入力処理 ③年金制度の広報 ④国民年金保険料納付勧奨や国民年金への職権適用等に関する日本年金機構との協力連携に関する事務							

2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)			
						国民年金加入届等を適切に受け付け、対応することにより、資格の中断による未納付の状態等が発生しない環境づくりが出来る。				国民年金加入届等を受け付ける。			
指標設定	指標説明					日本年金機構への進達件数				窓口相談件数			
						単位	件			単位	件		
	指標種類					増加することが良いとされる指標				増加することが良いとされる指標			
	指標数値					R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
	目標 (見込み)					27,060	20,120	20,060	20,000	17,540	14,910	14,870	14,830
	実績					20,183	20,554	21,607	19,613	14,950	13,423	13,478	13,226
達成度						98%				89%			

3. 人員体制 (人)

	R5実績
正職員	4.50
再任用	1.00
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	3.29
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

4. 決算額

		(千円)				
		R3決算額	R4決算額	R5決算額	(参考) R5予算額	(参考) 予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	39,285	40,189	40,566		
	会計年度任用職員	10,652	8,858	8,815		
	特別職非常勤	0	0	0		
	附属機関委員	0	0	0		
	人件費計	49,937	49,047	49,381		
歳入	物件費計	9,448	14,883	5,477	6,576	83.3%
	歳出計	59,385	63,930	54,858		
	国庫支出金	9,448	66,501	62,567	62,756	※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。※「歳入」欄には物件費に充当されるもののみを記載しています。
歳入	府支出金	0	0	0	0	
	受益者負担（使用料、手数料）	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	歳入計（物件費に充当される特定財源）	9,448	66,501	62,567	62,756	
一般財源（物件費に充当されるもの）		0	0	0	0	

5. 総括的分析

総括的分析	総合計画の推計人口により令和6年度までに1.6%の人口減少の見込みを基に、均等に毎年0.3%の人口減少を見込んだ目標に設定したが、日本年金機構との情報連携の本格化により、窓口相談件数は減少傾向にある。マイナポータルを利用した申請など、今後さらに情報連携が進むと来庁者は更に減少することが予測される。相談件数が減少することによる将来の受給額への影響等は少ないと考えられる。
-------	--

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取り組み方針	令和5年度からサポートスタッフを活用した窓口相談を行っている。システム標準化を見据え、業務を分かりやすく整理しながら、窓口対応の質を落とさないようにしていく必要がある。

事務事業実績測定調査

R5調書番号 205

事務事業名称	介護保険料賦課事務									
測定年度	2023(R5)年度		部	市民生活部		課	保険年金課			
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4		R5
総合計画体系	基本目標	2.健やかに、生きがいを持って暮らせるまち								
	施策目標	9.高齢者が地域でいきいきと暮らせるまち								
	実行計画名									

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	非選択的事業	区分	非選択的事務事業
事業期間	2000 (H12) 年度		年度	～	年度まで
根拠法令等	地方自治法第231条、介護保険法、枚方市介護保険条例				
関係補助金名称				サンセット	～
関係附属機関名称					
事業対象	メインターゲット	枚方市に現在住民票がある、または、以前住民票があり市外住所地特例施設に住 民票がある65歳以上の人			
	サブターゲット				
	ターゲットが抱える課題	介護保険制度が複雑で被保険者には分かりにくい			
	ターゲットが抱える課題				
めざす姿、あるべき姿 （課題が解決した状態）	被保険者が納得できる公平で適正な賦課が実施されている状態				
事業概要	被保険者の資格管理、所得把握をもとに、介護保険料を賦課する。				

2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル		アウトカム (活動効果)	アウトプット (活動結果)				インプット (活動)			
			被保険者に保険料を賦課する				被保険者の資格管理・所得把握を適正に行う			
指標設定	指標説明		介護保険料の調定額				賦課対象者数			
				単位	千円		単位	人		
	指標種類		増加することが良いとされる指標				増加することが良いとされる指標			
	指標数値		R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
	目標 (見込み)		6,975,485	7,475,803	7,475,292	7,460,952	112,154	114,050	114,202	114,231
	実績		7,299,706	7,682,860	7,689,413	7,635,486	113,403	113,790	113,807	113,894
達成度			102%				100%			

3. 人員体制 (人)

	R5実績
正職員	2.00
再任用	0.00
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.31
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

4. 決算額

		(千円)				
		R3決算額	R4決算額	R5決算額	(参考) R5予算額	(参考) 予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	38,499	31,248	15,790		
	会計年度任用職員	0	4,217	616		
	特別職非常勤	0	0	0		
	附属機関委員	0	0	0		
	人件費計	38,499	35,465	16,406		
	物件費計	38,548	39,069	4,185	4,185	100.0%
歳出計		77,047	74,534	20,591		
歳入	国庫支出金	7,029	1,288	0	0	※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。
	府支出金	0	0	0	0	
	受益者負担（使用料、手数料）	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
	その他	7,908	9,695	0	0	
	歳入計（物件費に充当される特定財源）	14,937	10,983	0	0	※「歳入」欄には物件費に充当されるもののみを記載しています。
一般財源（物件費に充当されるもの）		23,611	28,086	4,185	4,185	

5. 総括的分析

総括的分析	法令に基づき、適正な賦課を行った。被保険者に対しては、丁寧な説明を行った。
-------	---------------------------------------

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取り組み方針	引き続き、適正な賦課を行うことで被保険者間の負担の公平化を図る。

事務事業実績測定調書

R5調書番号 931

事務事業名称	保険年金課運営事務									
測定年度	2023(R5)年度			部	市民生活部			課	保険年金課	
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4		R5
総合計画体系	基本目標		9.施策体系外							
	施策目標		99.施策体系外							
	実行計画名									

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	庶務的事務	区分	庶務的内部管理事務
事業期間	不明	年度	～		年度まで
根拠法令等	決裁				
関係補助金名称				サンセット	～
関係附属機関名称					
事業対象	メインターゲット	国民健康保険課に在籍する職員			
	サブターゲット				
	ターゲットが抱える課題	課の運営を円滑に図る必要がある			
	ターゲットが抱える課題				
めざす姿、あるべき姿 （課題が解決した状態）	課の運営が円滑に行われる				
事業概要	課の運営事務				

2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)			
指標設定	指標説明												
	指標種類												
	指標数値	目標 (見込み)											
		実績											
	達成度												

3. 人員体制 (人)

	R5実績
正職員	5.03
再任用	0.00
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.42
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

4. 決算額

		(千円)				
		R3決算額	R4決算額	R5決算額	(参考) R5予算額	(参考) 予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	32,999	32,029	39,712		
	会計年度任用職員	2,287	1,455	886		
	特別職非常勤	0	0	0		
	附属機関委員	0	0	0		
	人件費計	35,286	33,484	40,598		
歳入	物件費計	3,342,483	3,236,050	3,414,325	3,725,846	91.6%
	歳出計	3,377,769	3,269,534	3,454,923		
	国庫支出金	0	0	0	0	※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。
歳入	府支出金	0	0	0	0	※「歳入」欄には物件費に充当されるもののみを記載しています。
	受益者負担（使用料、手数料）	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
	その他	309,239	287,469	127,628	140,061	
	歳入計（物件費に充当される特定財源）	309,239	287,469	127,628	140,061	
一般財源（物件費に充当されるもの）		3,033,244	2,948,581	3,286,697	3,585,785	

5. 総括的分析

総括的分析	課運営における行政事務及び庶務事務を円滑かつ適正に執行した。
-------	--------------------------------

6. 今後の方向性

区分	拡充
今後の取り組み方針	令和6年度の機構改革により、課に所属する人員や所管する予算、制度が増えたため、課内の調整・関係部署との連携を図りながら、引き続き適正な課運営を行う。